

(書式1 - 1)

年 月 日

練馬区長 様

請負人 所在地
名 称
代 表 印

工事請負契約書第24条第1項から第4項の規定による契約金額の変更について(請求)

年 月 日付で契約締結した下記の工事については、賃金水準または物価水準の変動により契約金額が不相当となったため、工事請負契約書第24条第1項から第4項までの規定により契約金額の変更を請求します。

なお、賃金水準の変動を含む契約金額の増額がなされた場合は、下請契約金額の見直しや技能労働者への賃金水準引上げ等について、適切に対応します。

記

1	工事件名		(契約ID)
2	契約金額	¥	-
3	契約日	年 月 日	
4	工期	年 月 日から	年 月 日
5	工事場所	東京都練馬区	
6	希望基準日	年 月 日	
7	変更請求概算額	¥	-
8	概算変動前残工事金額	¥	-

(概算変動前残工事金額とは、契約金額から当該請求日における既済部分に相応する契約金額を控除した額)

希望基準日は、この請求を提出する日から起算して14日以内とする。

別紙「概算スライド額調書」(参考書式1 - 2)を添付する。

監督員と相談の上、出来高、残工事の既定額、単価の変動および上昇額についての資料を添付する。

変更請求概算額および概算変動前残工事金額については、精査の結果によっては、変更となることがある。

工期または工事内容の変更について先行指示があるが、契約変更が済んでいない場合には、その旨を確認するための資料を添付する。

(書式 1 - 2)

概算スライド額調書

工事件名 (契約ID)	()
契約金額	円(税込み)
予定価格	円(税込み)
落札率	%
契約日	年 月 日
工期	年 月 日から 年 月 日まで
希望基準日	年 月 日
出来高	%
出来高額 (既済部分に相応する契約 金額)	円(税抜き)
変動前残工事金額 (P1)	円(税抜き)
変動後残工事金額 (P2)	円(税抜き)

スライド額(S)(税抜き)

スライド額は、下記の計算式により算出された金額に消費税および地方消費税を加えた金額とする。

$$P2 - P1 - (P1 \times 1 / 100)$$
$$= \quad - \quad - \quad (\quad \times 1 / 100)$$
$$=$$

P1：変動前残工事金額(税抜き)

(契約金額から当該請求時の既済部分に相応する契約金額を控除した額)

P2：変動後残工事金額(税抜き)

(変動後の賃金または物価を基礎として算出した変動前残工事金額に相応する額)

出来高、出来高額、変動前残工事金額および変動後残工事金額については、概算とする。ただし、精査の結果によっては、これらを変更することがある。

落札率は、入札経過調書等を参考に、小数点以下1位まで記入する。